

(対象事業：地域連携強化事業・地域文化資源整備活用事業・ミュージアム支援地域人材育成事業・国際交流拠点形成事業)

事業名：徳川美術館 地域密着型「武家文化」普及プログラム
—名古屋開府 400 年をむかえて—

事業者名：徳川美術館

住 所：名古屋市東区徳川町1017

T E L：052-935-6262

F A X：052-935-9444

HPアドレス：<http://www.tokugawa-art-museum.jp/>



連携事業者名：

会場：徳川美術館

事業期間：平成22年5月1日（月）～平成23年2月12日（土）

1. 館の使命と本事業の関係

平成 22 年は名古屋開府 400 年を記念して、さまざまに関連企画が実施される。徳川美術館は徳川家康を始め、尾張徳川家の歴代藩主およびその家族の遺愛品など、江戸時代実際に名古屋城にあった美術品を収蔵している。尾張藩主の公的生活の場であった名古屋城二之丸御殿を、部分的ながらも時代考証に基づいて復元し、体系展示をしている。日本文化の伝統と、名古屋の歴史遺産を今に伝える中心的施設である。当館だからこそ出来る特別展「大名古屋城展」や企画プログラムを実施することで、名古屋の歴史や武家文化を成人だけでなく、児童・生徒や外国の方と幅広く紹介する。

2. 企画内容

①事業目的

平成22年は、名古屋の町が誕生して400年の節目にあたり、地域の歴史・文化への関心の高まりが予想されるため、名古屋城を居城とした尾張徳川家の大名道具をそっくりそのまま収蔵する徳川美術館の特性を活かして、地域の歴史・文化に対するさらなる理解と普及を図る。特に、小・中学生や、近年増えつつある海外からの来館者・留学生を対象に、より親しみやすい参加型の教育普及事業を行うとともに、学校教育との連携をさらに深め、事業の教育的効果を高めることを目的とする。

②事業概要

1. 小・中学生の「大名古屋城展」セミナー事業（地域文化資源整備活用事業）

(1) 期間 平成 22 年 8 月 1 日～平成 22 年 8 月 31 日の開館日

(2) 対象 小・中学生とその保護者、海外からの来館者（①・③のみ）

(3) 内容 ①「大名古屋城展」クイズ

②歴史教室「名古屋城のひみつ」（特別展「大名古屋城」展の解説）

③歴史体験教室「貝あわせ—歴史と遊び方—」

④歴史体験教室「親子兜づくり教室」

⑤親子名古屋城下探索ツアー

2. 小・中学校生徒のためのワークシート作成事業（地域連携強化事業）

①来館した児童・生徒が常設展示を中心に展示鑑賞するためのワークシート「徳川美術館へようこそ」を作成、児童・生徒に配布。

②小・中学校教諭を対象とした伝統文化体験プログラムセミナー

平成 22 年 8 月 3 日

中学校の部：午前 10:30～12:00

小学校の部：午後 2:00～3:30

これまで実施してきた子どもを対象とする大名文化体験プログラムの中から、長篠合戦図屏風の解説と火縄銃、刀の解体・組立を小・中学校教諭に紹介、実際に火縄銃や刀の解体・組立の体験を実施。

3. 留学生のための鑑賞会（海外交流）

特別展「尾張徳川家の雛まつり」の鑑賞とオリジナル香袋作り

平成 23 年 2 月 12 日

日本で学ぶ外国人留学生を対象に、徳川美術館「尾張徳川家の雛まつり」展や「香の歴史と文化」を英語で解説し、体験として香袋づくりを実施。グループに分かれて、雛まつり展を当館の解説ボランティアの説明を聞きながら、雛まつり展を鑑賞。

3. 事業実績

（1）事業の主な内容及び日程

1. 小・中学生の「大名古屋城展」セミナー事業（地域文化資源整備活用事業）

期間：平成 22 年 8 月 1 日～8 月 31 日

対象：小・中学生とその保護者、海外からの来館者（①・③のみ）

内容： ①「大名古屋城展」クイズ 1,335 名

②歴史教室「名古屋城のひみつ」（「大名古屋城」展解説）

小中生 497 名・大人 418 名

③歴史体験教室「貝あわせ—歴史と遊び方—」 525 名

④歴史体験教室「親子兜づくり教室」 20 組

⑤親子名古屋城下探索ツアー 20 組

2. 「小・中学校教諭を対象とした伝統文化体験プログラムセミナー」

（地域連携強化事業・ミュージアム支援地域人材育成事業）

実施日：平成 22 年 8 月 3 日（火）

参加者：中学校の部：午前 10:30～12:00 愛知県内中学校教諭 17 名

小学校の部：午後 2:00～3:30 愛知県内小学校教諭 12 名

内 容：これまでに同館が実施してきた子どもを対象とする大名文化体験プログラムの中から、長篠合戦図屏風の解説と火縄銃、刀の解体・組立を小・中学校教諭に紹介、実際に火縄銃や刀の解体・組立の体験を実施。さらに、「大名古屋城」展について担当学芸員が展示解説。

3. 留学生のための鑑賞会（海外交流）

実施日：平成 23 年 2 月 12 日（土）17 名

内 容：特別展「尾張徳川家の雛まつり」の鑑賞とオリジナル香袋作り

（2）参加者の数

参加者人数 延べ 2,901 人

内 訳：

1. 小・中学生の「大名古屋城展」セミナー事業

- ① 大名古屋城展」クイズ 1,335 人
- ② 歴史教室「名古屋城のひみつ」小中生 497 人・大人 418 人
- ③ 歴史体験教室「貝あわせ—歴史と遊び方—」525 人
- ④ 歴史体験教室「親子兜づくり教室」20 組 40 人
- ⑤ 親子名古屋城下探索ツアー 20 組 40 人
- 2. 「小・中学校教諭を対象とした伝統文化体験プログラムセミナー」
中学校教諭 17 人、小学校教諭 12 人
- 3. 留学生のための鑑賞会 17 人

(3) 事業により作成した印刷物等

(4) 実施事業に関する新聞記事等

4. 事業の成果及び今後の課題（参加者の意見を含む。）

1. 小・中学生の「大名古屋城展」セミナー事業

平成 22 年は名古屋築城開始から 400 年目にあたり、名古屋ではさまざまに関連企画が実施された。

当館でも企画展示「大名古屋城展」を開催し、名古屋築城の過程、城下との関わり、尾張徳川家の什宝を紹介した。それらの歴史を児童・生徒および海外からの来館者にわかりやすく、詳細に紹介するため、ワークシートを作成し、クイズや歴史教室、歴史体験教室「貝あわせ」・「親子兜づくり教室」、親子名古屋城探検ツアーを実施した。徳川美術館の特性を活かして、地域の歴史・文化を多くの来館者に紹介することができた。



2. 小・中学校生徒のためのワークシート作成事業（地域連携強化事業）

年間約 1,000 名の体験学習や約 50 団体の分散学習で小中学生が来館している。それに対して、当館を紹介する小学生向けのワークシートがなかった。

今回、クイズを中心に美術館を紹介するワークシート(小学生向け)、美術品を鑑賞しながら美術館をめぐるワークシート(中学生向け)、徳川美術館の歴史を中心に紹介するワークシートを作成した。今までは館内を素通りする子どもたちに手引きになっている。

「小・中学校教諭を対象とした伝統文化体験プログラムセミナー」は今年で4回目を迎え、当館の教育普及プログラムを広く紹介できるようになった。特に「大名古屋城展」の会期中に実施し、名古屋城および名古屋城下、尾張徳川家歴代藩主の史料などについて担当学芸員が解説し、好評であった。終了後、来館しての体験学習や出張教室の依頼が増えた。



3. 留学生のための鑑賞会事業

中国、韓国、アメリカ、スペインなど各国の学生が集った。香袋作りでは、白檀・山奈・桂皮・丁字・大茴香などの香料を混ぜ、各々個性ある香袋を作成できた。すべての参加者が大変日本の文化や歴史に興味を持ち、香袋づくりの体験は大変好評だった。今回は留学生に限定したが、この企画のちらしを見た学生以外の外国の方からの問い合わせがあり、多国語による展示解説や日本の伝統文化の体験を希望する名古屋在住の外国人が多いことがわかった。この鑑賞会の実績から、今後留学生に限らず外国人を対象にさまざまな大名文化を紹介するプログラムが可能となった。

